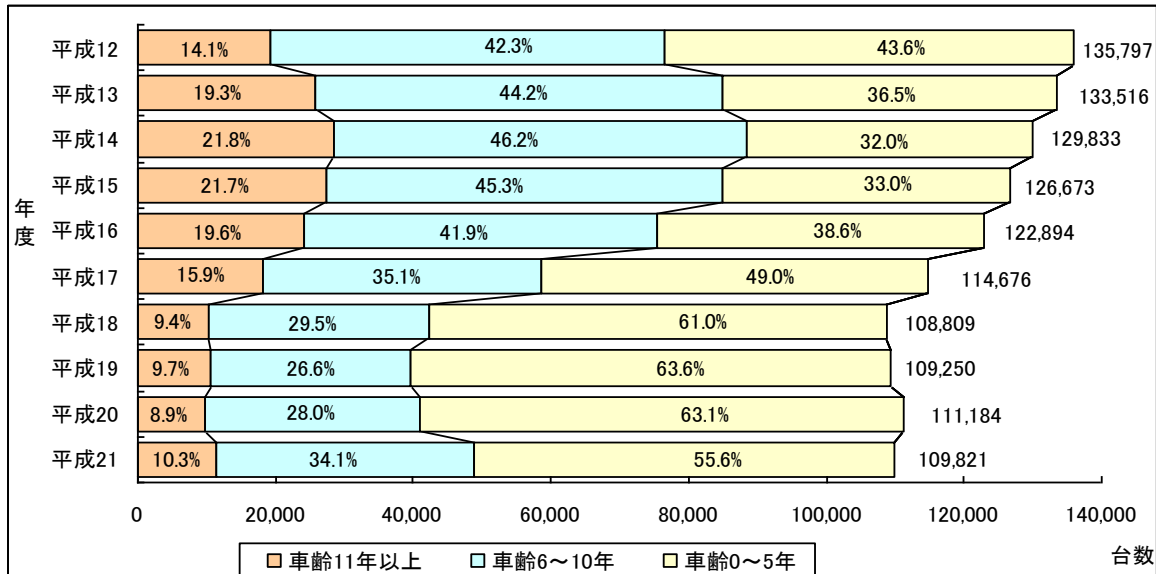
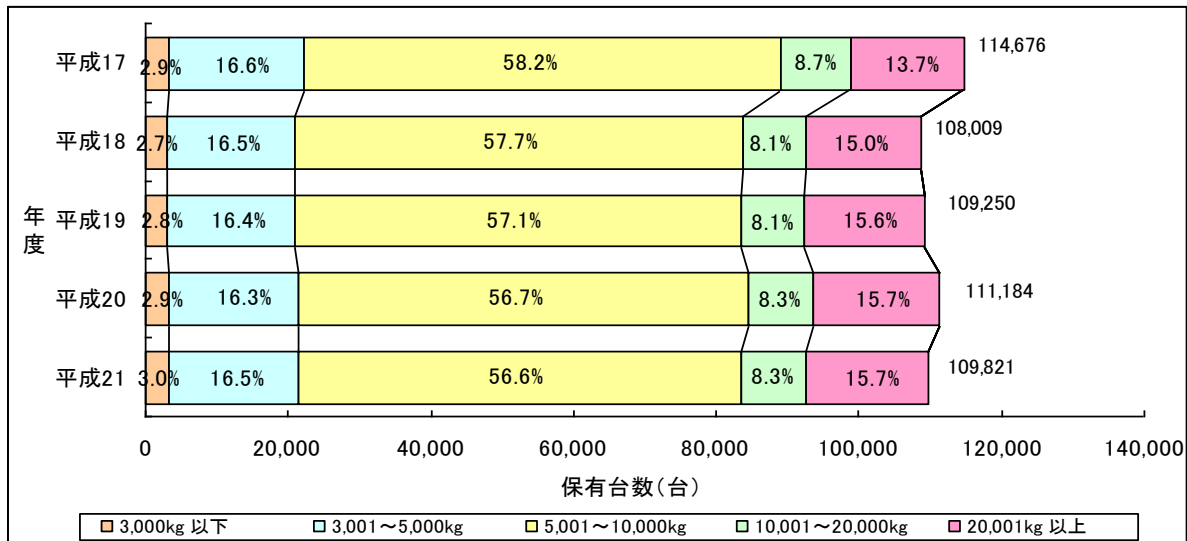


資料 1-35 普通貨物車の車齢別構成比率（大阪府域、各年度末現在）



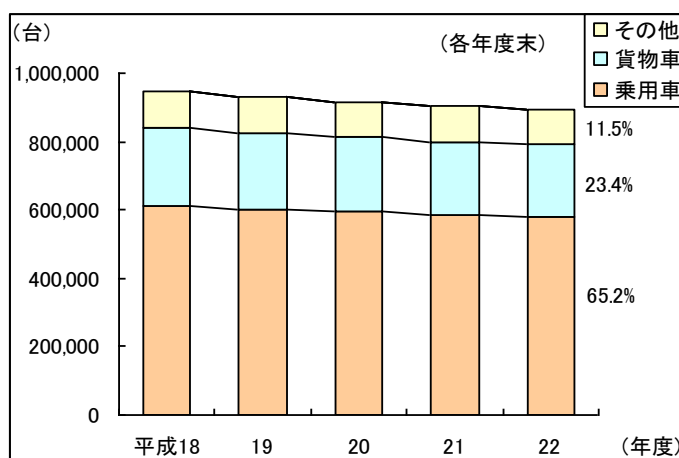
(近畿運輸局調べ)

資料 1-36 重量別車両保有台数の推移（普通貨物車：大阪府域、各年度末現在）



(近畿運輸局調べ)

資料 1-37 大阪市域における車種別保有台数の推移（各年度末現在）

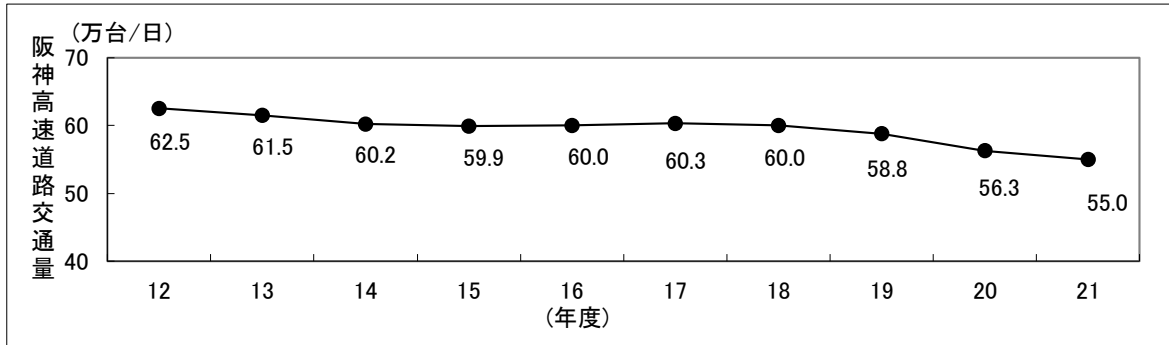


(注) (近畿運輸局調べ)

その他は、普通特種用途車、小型特種用途車、大型特殊車、小型二輪車、軽二輪車、乗合車

資料 1-38 自動車走行量及び渋滞時間等の推移

①阪神高速道路交通量(大阪府域の年度末データ)



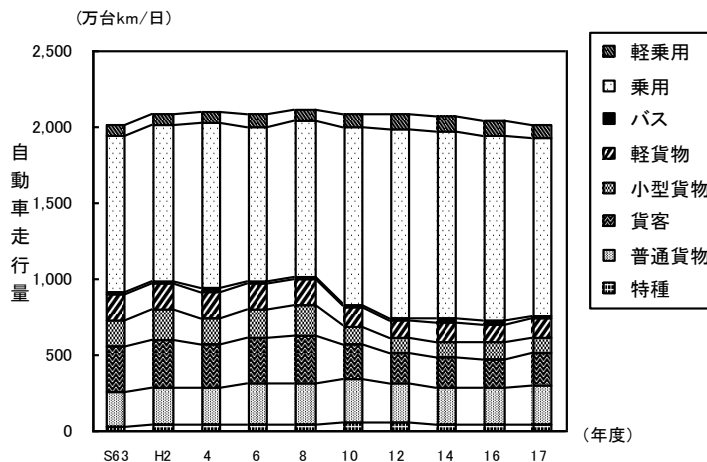
(阪神高速道路株式会社調べ)

②大阪市内の一般道路における1日平均渋滞時間(市内126ヶ所合計)

	単位	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	5年間平均
1日平均渋滞時間 (1箇所あたり平均)	時間	49	36	27	38	39	38
	(分)	(26)	(19)	(14)	(20)	(21)	(20)

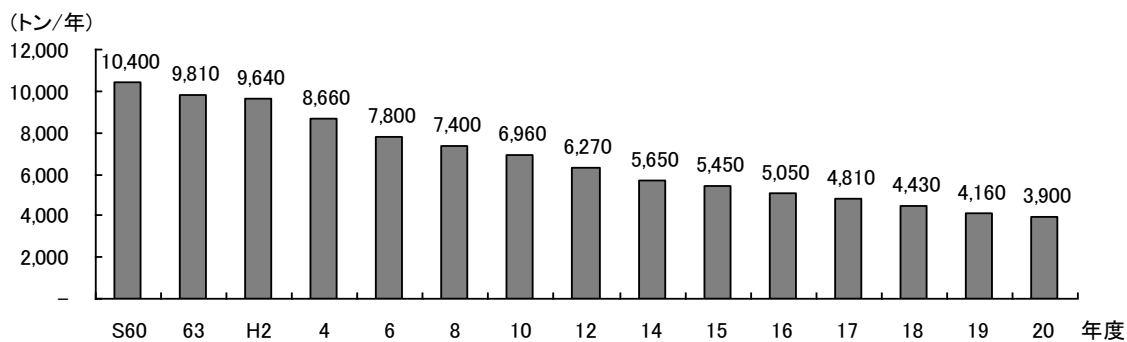
(大阪府警察本部調べ)

資料 1-39 大阪市内の車種別自動車走行量の推移



※「大阪市主要街路自動車交通量調査(計画調整局調べ)」と「全国道路交通情勢調査(道路交通センサス)」の結果に基づき、環境局が算出したものです。

資料 1-40 自動車からの窒素酸化物排出量の推移



資料 1 - 41 道路交通騒音・振動調査結果(平成22年度)

地点 番号	対象道路	測定地点	用途地域	測定結果 (デシベル)			
				騒音 (Leq)		振動 (L <sub>10</sub> )	
				昼間	夜間	昼間	夜間
1	府道大阪高石線	阿倍野区天王寺町南1	商業地域	71	70	45	42
2	国道1号	北区東天満2	商業地域	71	70	38	34
3	国道2号	福島区海老江8	商業地域	72	68	43	34
4	市道福島桜島線	此花区春日出北2	商業地域	69	66	48	39
5	市道天神橋天王寺線	中央区北浜東3	商業地域	68	66	45	43
6	府道大阪八尾線	西区新町1	商業地域	67	64	30	25
7	国道172号	港区市岡1	商業地域	68	64	46	40
8	市道恵美須城東線	天王寺区烏ヶ辻2	商業地域	67	62	26	19
9	府道大阪伊丹線	浪速区塩草1	第二種住居地域	65	60	41	34
10	国道43号	西淀川区出来島2	準住居地域	67	62	50	42
11	国道176号	淀川区新高3	準工業地域	70	67	36	31
12	府道大阪伊丹線	淀川区加島1	第一種住居地域	68	63	47	37
13	府道大阪高槻京都線	東淀川区柴島2	第一種住居地域	67	62	37	32
14	国道308号	東成区大今里西2	商業地域	65	61	42	35
15	市道四天王寺巽線	生野区勝山北3	商業地域	69	65	38	28
16	市道中津太子橋線	旭区赤川4	近隣商業地域	71	67	45	38
17	国道1号	城東区中央3	商業地域	67	64	44	39
18	府道大阪生駒線	鶴見区緑地公園2	第一種住居地域	65	61	44	37
19	国道479号	城東区古市1	準住居地域	66	62	43	36
20	府道大阪和泉南線	阿倍野区王子町3	商業地域	69	65	38	32
21	国道26号	住之江区浜口西3	商業地域	67	63	46	38
22	国道479号	住吉区南住吉2	商業地域	67	65	48	41
23	府道大阪狭山線	東住吉区矢田5	準住居地域	66	60	42	31
24	国道25号	平野区平野宮町1	商業地域	71	68	48	46
25	府道住吉八尾線	平野区長吉出戸5	商業地域	70	66	39	32
26	国道2号	西淀川区千舟2	商業地域	69	68	47	40
27	府道大阪高石線	阿倍野区阪南町1	商業地域	69	67	38	35
28	府道大阪臨海線	西区北堀江4	商業地域	64	59	38	34
29	府道大阪臨海線	住之江区南加賀屋1	第一種住居地域	71	69	44	37
30	府道大阪港八尾線	東住吉区中野4	準住居地域	69	65	44	39
31	府道大阪八尾線	生野区巽西1	近隣商業地域	66	61	46	35
32	市道中之島桜川線	西区江戸堀2	商業地域	68	63	47	35
33	府道平野守口線	鶴見区緑3	第一種住居地域	62	57	41	27
34	国道25号	東住吉区杭全1	準工業地域	67	64	48	43
35	国道25号	浪速区敷津東3	商業地域	71	68	39	34
36	国道172号	港区田中3	商業地域	61	56	40	36
37	国道176号	北区大淀中1	準工業地域	71	67	48	38
38	国道176号	北区梅田1	商業地域	66	63	41	40
39	国道308号	中央区南船場1	商業地域	67	68	44	43
40	国道479号	平野区流町2	準住居地域	68	65	44	41
41	国道43号	港区弁天6	準工業地域	72	69	—	—
				66	62	—	—
42	国道43号	此花区春日出北1	準住居地域	71	67	—	—
				63	58	—	—
43	国道176号	淀川区十三本町1	商業地域	67	63	—	—
				64	60	—	—
44	府道大阪和泉南線	中央区谷町1	商業地域	70	67	47	35
45	市道住之江区第8905号線	住之江区新北島7	準工業地域	72	66	51	41
46	府道大阪中央環状線	平野区長吉出戸8	近隣商業地域	71	68	—	—
47	府道大阪枚岡奈良線	天王寺区小橋町3	商業地域	67	63	—	—
48	市道九条梅田線	福島区海老江1	商業地域	69	62	—	—
49	府道大阪和泉南線	住吉区万代3	商業地域	73	70	—	—
50	市道淀川北岸線	西淀川区野里3	準住居地域	68	65	—	—
51	府道大阪八尾線	大正区三軒家東1	商業地域	69	64	—	—
52	府道大阪八尾線	大正区三軒家東5	商業地域	70	64	—	—

・No. 41～No. 43については、高層部（表上段）及び地上部（表下段）における測定結果を記載。

・環境基準（騒音）

（幹線道路に近接する空間）：昼間（6時～22時） 70デシベル  
 夜間（22時～翌朝6時） 65デシベル

・振動については環境基準がないため参考値である。

資料1-42 自動車騒音常時監視結果(平成22年度)

(単位:パーセント)

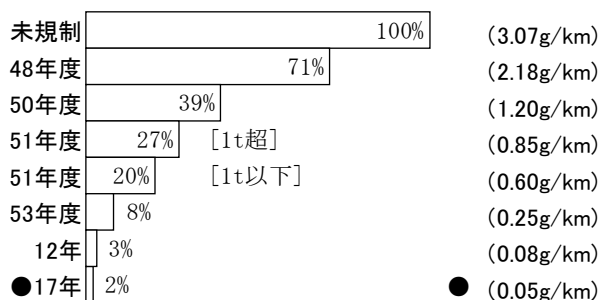
昼夜とも 基準値以下	昼のみ 基準値以下	夜のみ 基準値以下	昼夜とも 基準値超過
94.1	3.1	0.1	2.7

・全評価対象戸数:約45万戸

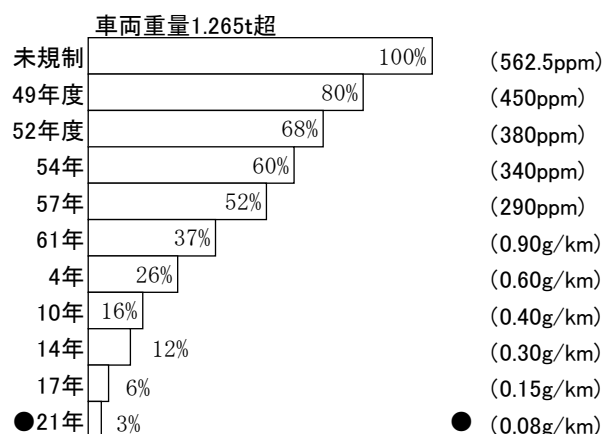
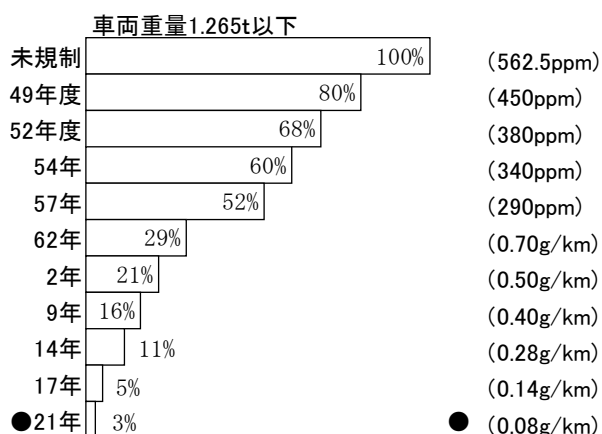
資料 1 - 4 3 自動車排出ガスの規制強化の推移(窒素酸化物(N0x))

①乗用車

(ア)ガソリン・LPG車

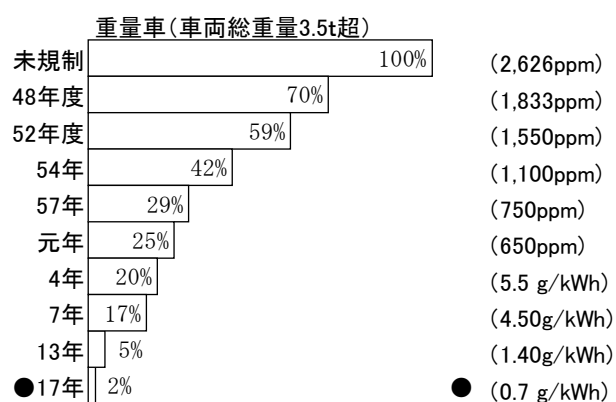
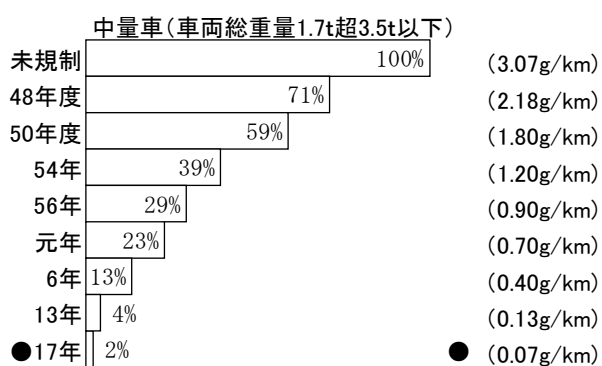
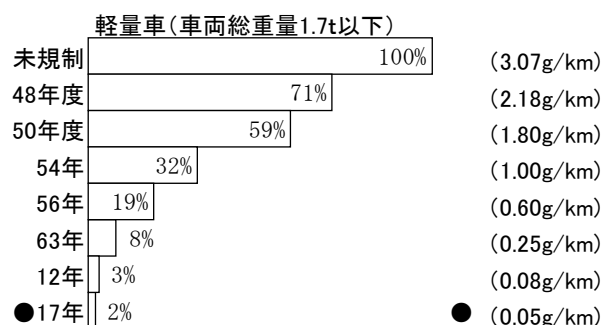
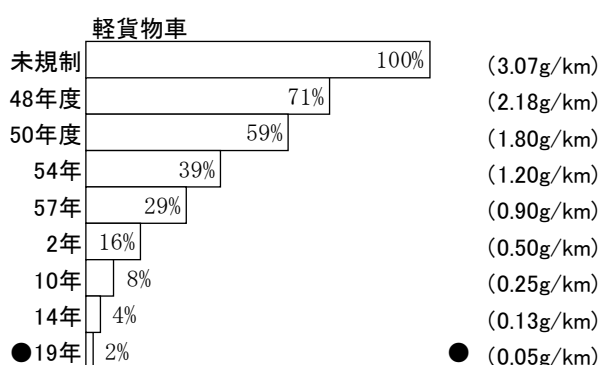


(イ)ディーゼル車

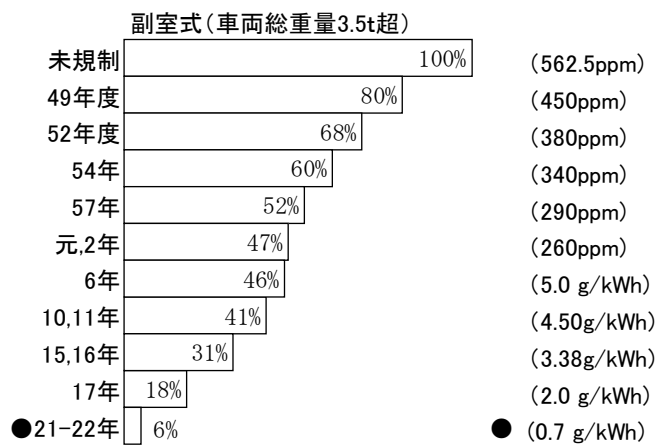
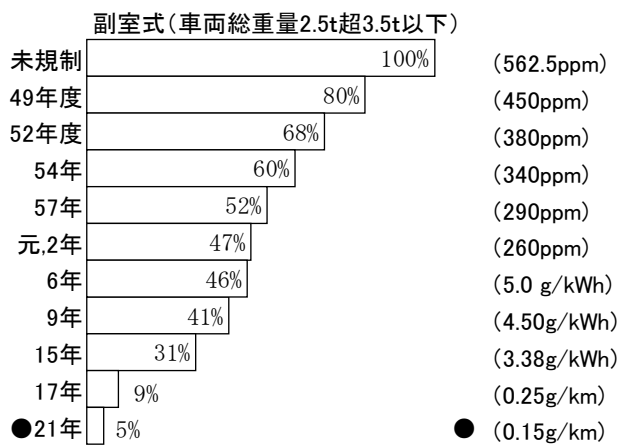
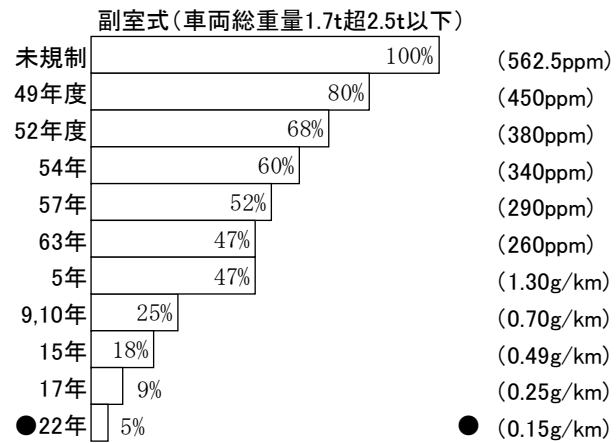
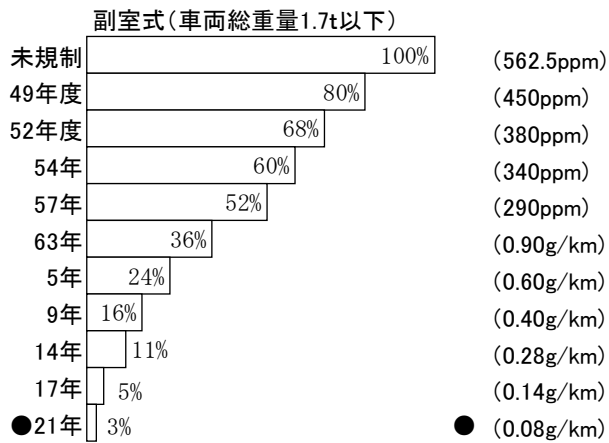
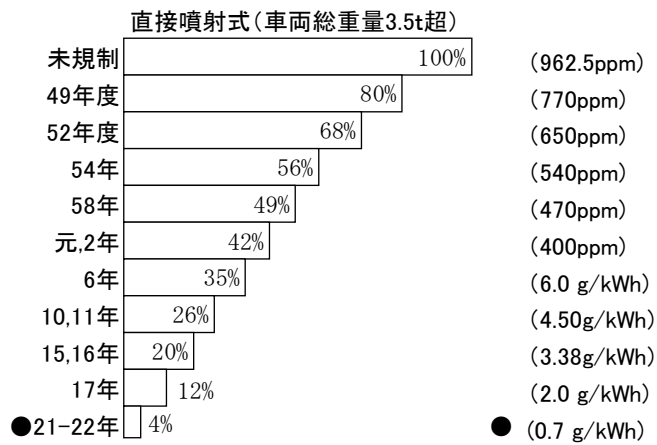
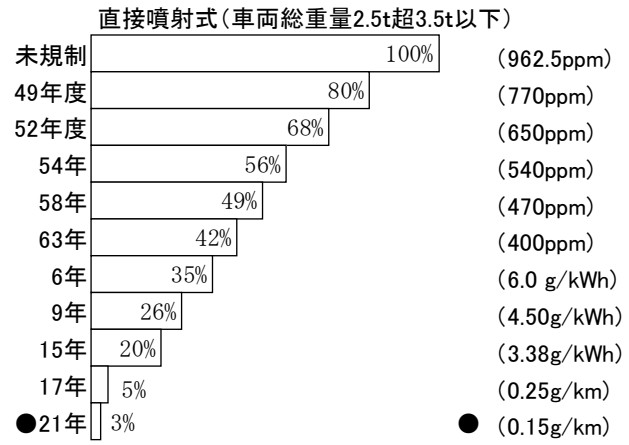
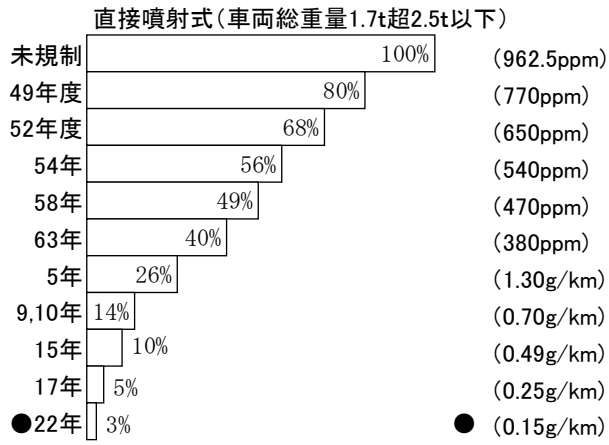


②貨物車・バス

(ア)ガソリン・LPG車



(イ)ディーゼル車



注1 ●印は、現時点での最新規制を示す。

注2 ( )内は、規制値(平均値)を示す。

注3 ②貨物車・バスの(ア)ガソリン・LPG車における車両総重量の区分は、平成13年より前の規制において、中量車については1.7t超2.5t以下、重量車については2.5t超である。

資料 1-44 使用過程車規制

排出ガスの種類	自動車の種類	認定方法	実施時期												
			45年 8月1日	47年 10月1日	48年 5月1日	48年 10月1日	50年 1月1日	50年 6月1日	平成5年 10月1日	6年 10月1日	9年 10月1日	10年 10月1日	11年 10月1日	15年 10月1日	
一酸化炭素(CO)	ガソリン・LPG車	アイド	5.5%	(軽自動車除く) 4.5%	48年度規制以前の車・排出ガス減少装置又は点火時期調整の義務付け	(軽自動車のみ) 4.5%							(4サイクルのみ) 軽自動車 2.0%		
							(乗用車のみ)	(乗用車以外)							
炭化水素(HC)	ガソリン・LPG車	リ													
		ン					1,200ppm	1,200ppm					軽自動車 500ppm その他 300ppm		
		ゲ					3,300ppm	3,300ppm							
		時													
		2サイクル					7,800ppm	7,800ppm							
ディーゼル黒鉛	ディーゼル車	無負荷急加速時						50%		軽・中量車 40%	乗用車・重量車 40%	車両総重量3.5t以下の貨物車・バス及び車両重量1.265t以下の乗用車 25%	車両総重量3.5t超12t以下の貨物車・バス及び車両重量1.265t超の乗用車 25%	車両総重量12t超の貨物車・バス 25%	軽油を燃料とする特殊自動車 40%

資料 1-45 自動車の燃費基準について

(1)軽量車、中量車

対象車種と目標年度及び目標基準値

【ガソリン乗用自動車】

目標年度：2010年度 測定方法：10・15モード

区分 (車両総重量：kg)	～702	703 ～827	828 ～1015	1016 ～1265	1266 ～1515	1516 ～1765	1766 ～2015	2016 ～2265	2266～
目標基準値(km/l)	21.2	18.8	17.9	16.0	13.0	10.5	8.9	7.8	6.4

【ガソリン乗用自動車及びディーゼル乗用自動車(乗用定員10人以下)】

目標年度：2015年度 測定方法：JC08モード

区分 (車両総重量：kg)	～600	601 ～740	741 ～855	856 ～970	971 ～1080	1081 ～1195	1196 ～1310	1311 ～1420
目標基準値(km/l)	22.5	21.8	21.0	20.8	20.5	18.7	17.2	15.8
区分 (車両総重量：kg)	1421 ～1530	1531 ～1650	1651 ～1760	1761 ～1870	1871 ～1990	1991 ～2100	2101 ～2270	2271～
目標基準値(km/l)	14.4	13.2	12.2	11.1	10.2	9.4	8.7	7.4

【車両総重量2.5t以下のガソリン貨物自動車】

目標年度：2010年度 測定方法：10・15モード

区分 (車両総重量：kg)	軽貨物				軽量貨物		中量貨物				
	～702		703～827		828～	～1015	1016～	～1265		1266 ～1515	1516～
	構造A	構造B	構造A	構造B				構造A	構造B		
AT目標基準値(km/l)	18.9	16.2	16.5	15.5	14.9	14.9	13.8	12.5	11.2	10.3	
MT目標基準値(km/l)	20.2	17.0	18.0	16.7	15.5	17.8	15.7	14.5	12.3	10.7	9.3

## ① 大阪市公用車へのエコカー導入状況

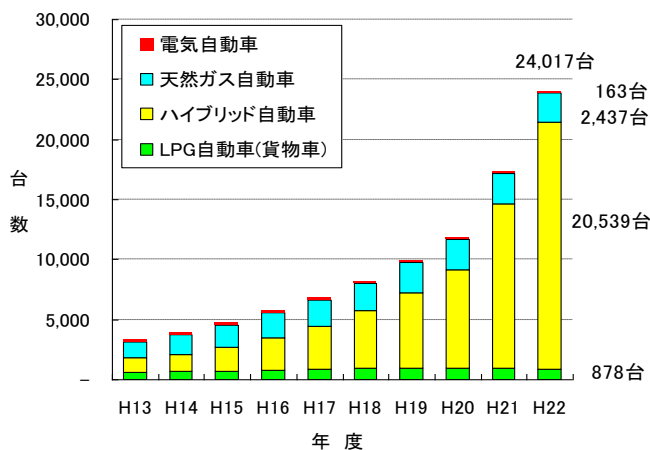
(平成23年3月末現在)

車種	局名	用途	台数
天然ガス自動車	健康福祉局	医療防疫車等	6
		軽貨物	16
	教育委員会事務局	自動車文庫	1
	環境局	塵芥車(2tクラス)	159
		公害パトロール車(軽貨物)	16
		普通貨物(ダンプ車)	9
	建設局	道路作業車	47
		軽貨物	36
	水道局	軽貨物	11
	交通局	市バス	107
小計		408	
電気自動車	市民局	青色パトロール車(軽乗用) (*)	5
	環境局	公害パトロール車(小型乗用)	1
		公害パトロール車(軽乗用)	2
	小計		8
ハイブリッド自動車	健康福祉局	普通乗用	1
	環境局	塵芥車(2tクラス)	81
		公害パトロール車(普通乗用)	3
		普通貨物(ダンプ車)	10
	交通局	市バス(**)	28
	政策企画室	普通乗用	3
	消防局	普通乗用	1
小計		127	
低公害車 計			543
低排出ガス車かつ低燃費車			1,037
合計			1,580

(\*) 北区、東淀川区、阿倍野区、東住吉区、平野区に配置

(\*\*) ハイブリッドバスは全てアイドリングストップ機能付き

## ② 大阪市域における低公害車の普及状況





資料 1-47 大阪市域幹線道路における低騒音舗装の敷設状況

(単位 : km)

道路種別	区間延長	低騒音舗装敷設延長
高速自動車国道	4.8	1.5
都市高速道路	70.4	50.4
一般国道	101.7	63.5
府道	158.2	59.8
4車線以上の市道	150.4	38.1

(平成22年度末現在)

資料 1-48 大阪市域幹線道路における遮音壁の設置状況

(単位 : km)

道路種別	遮音壁設置延長
高速自動車国道	4.8
都市高速道路	70.2
一般国道	13.3
府道	1.9
4車線以上の市道	2.6

(平成22年度末現在)

資料 1-49 自動車騒音の障害防止対策（民家防音工事助成）

項目	根拠法令等	防音工事対象住宅	家族世帯数 (市内分)	家族世帯数累計 (市内分)
自動車騒音 (阪神高速道路)	「高速自動車国道等の周辺における自動車交通騒音にかかる障害防止について」 昭和51年 建設省(現国土交通省)都市局長、道路局長通達	夜間 65デシベル以上 (等価騒音レベル)	10世帯 (平成22年度)	12145世帯 (昭和51～平成22年度)

(平成22年度末現在)